

# アンモナイトって なんだろう?

古生代から中生代にかけて生息した軟体動物で、約4億2千万年にオウムガイから分かれて進化しました。カラの形はカタツムリやサザエなどの巻き貝に似ていますが、実はイカやタコの仲間なんです。



スタンプを  
押してね!

## ご利用案内

開館時間 午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は、その翌日)、1月1日

入館料	項目	区分	入館料
	観覧のみ	一般	260円(200円)
		大学・高専・高校生	190円(160円)
		中学・小学生	110円(80円)
	体験発掘 及び観覧	一般	730円(670円)
		大学・高専・高校生	560円(530円)
		中学・小学生	370円(340円)

\*( )内は、20名以上の団体料金

\*身障者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方及び、いわき市内の65歳以上の方は入館無料です。

\*いわき市内の小・中・高・専修・高専生は、土日に限り無料です。  
(それぞれ、受付で証明できる手帳等をご提示ください)

## 交通のご案内



アクセス ●常磐自動車道いわき四倉ICから約15分、広野ICから約20分  
●JR常磐線久ノ浜駅からタクシーで約15分

主な施設からのアクセス ●いわき市石炭・化石館(ほるる)から約50分  
●アクアマリンふくしまから約60分

お問い合わせ先



いわき市アンモナイトセンター

〒979-0338 福島県いわき市大久町大久字鶴房147-2

TEL:0246-82-4561 FAX:0246-82-4468

URL: <http://www.ammonite-center.jp>

E-mail: [info@ammonite-center.jp](mailto:info@ammonite-center.jp)



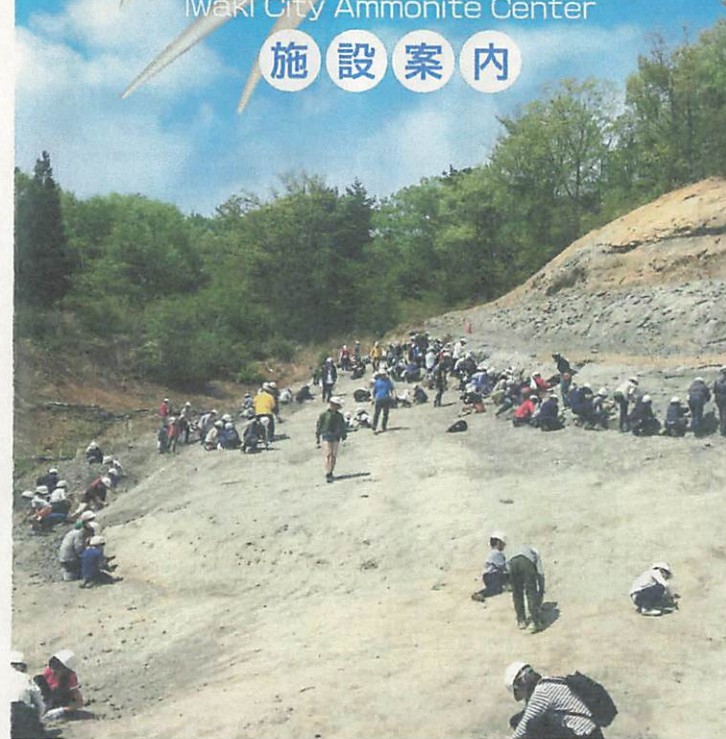
IWAKI

白亜紀の海へようこそ

# いわき市 アンモナイトセンター

Iwaki City Ammonite Center

施設案内





# 体験発掘で 見つかる化石!



軟骨魚類(サメ類)  
フレトドゥスの歯



海生爬虫類(首長竜)  
ポリコティルス類の歯



二枚貝 イノセラムス



草食恐竜  
ハドロサウルス類の胸骨



アンモナイト(異常巻き)  
ユーポストリコセラス



アンモナイト(平巻き)  
アナゴードリセラス

アンモナイトセンターは、約8,900万年前の地層を建物で覆い、化石が掘り出されたままの状態を観察できる施設です。建物の隣では、館内と同じ地層で化石発掘の体験をすることができます。

## 館内図



## 体験発掘のご案内

### 体験発掘の開催日

- 毎週土曜日・日曜日
- ※ 土・日以外の開催についてはお問い合わせください。
- ※ 雨天時・強風時・積雪時などは中止になる場合があります。

### 体験できる時間

- 午前の部 10:00～11:30
- 午後の部 13:30～15:00
- ※ 申込書への記入・受付は開始時刻前をお願いします。

### 服装・用具

- 外での作業に適した服装・靴
- ※ 季節に応じた、暑さ・寒さ対策をお願いします。
- ※ かかとの高い靴、サンダルなど素足の見える履き物では参加できません。
- 軍手、袋、新聞紙をご持参ください。
- その他の用具は当センターで準備します。
- ※ 個人の発掘道具は使用できません。

### 参加できる人

- 小学生以上(発掘道具が使えます)
- 未就学児(発掘道具の貸し出しはできません)
- ※ 小学3年生以下は保護者同伴で参加してください。

## 学校向け体験学習のご案内

### 化石体験発掘

- 学校や公民館などの団体利用が対象となります。
- 休館日を除く平日のみ実施します。
- 予約が必要です。希望する体験日・時間・手続き等について事前に当センターまでお問い合わせください。
- 服装や用具など、参加要件は上記の「体験発掘のご案内」と同様です。

### 出前講座

- 各種地学講座: 理科単元のカリキュラムに沿った授業のほか、大地のつくりや古生物などについて専門職員が解説します。体験発掘との組み合わせも可能です。
- ご希望の場所・時間に当センターの職員が赴いて行う体験講座です。
- 学校や社会教育団体などの利用が対象です。
- 休館日を除く平日のみ受け付けます。
- 事前の予約が必要です。希望する日時や手続き方法等について、事前に当センターへお問い合わせください。





# 8900万年前の 地球大探検

## —化石体験発掘ガイド—

### ★化石発掘時の服装と道具

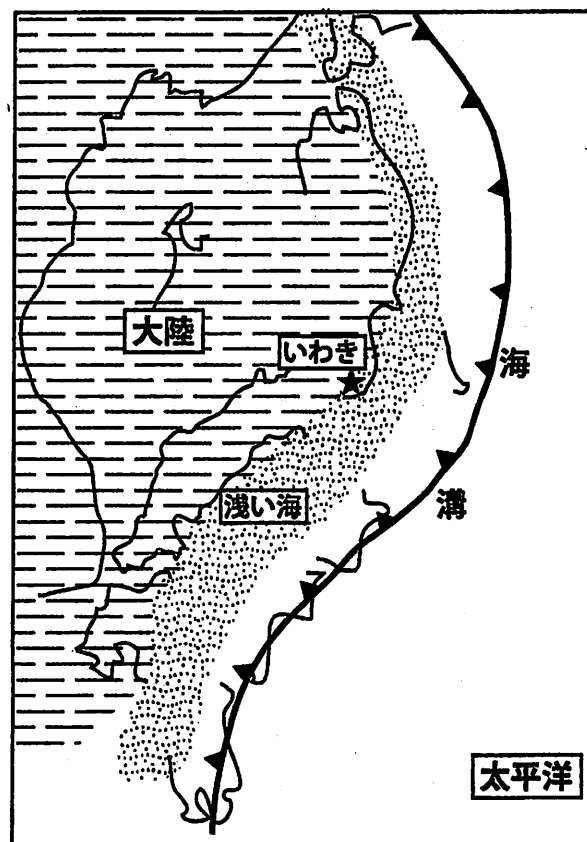
- ①長袖
- ②長ズボン
- ③スニーカー・長靴
- ④軍手
- ⑤ヘルメット
- ⑥⑦サンプル袋
- ⑧包み紙  
新聞紙など
- ⑨マーカー
- ⑩タガネ  
コンクリート針
- ⑪ハンマー
- ⑫ルーペ
- ⑬カメラ・地図



### いわき市アンモナイトセンター

〒979-0338 いわき市大久町大久字鶴房 147-2  
 TEL: 0246-82-4561 FAX: 0246-82-4468  
 URL: <http://www.ammonite-center.jp> E-mail: [info@ammonite-center.jp](mailto:info@ammonite-center.jp)

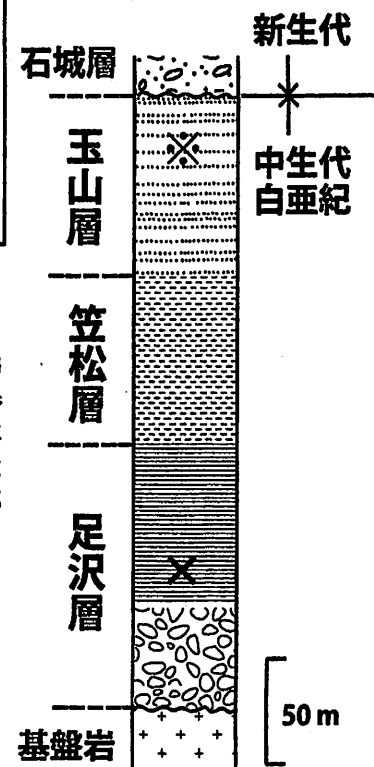
### ★8900万年前の日本列島と双葉層群



白亜紀後期の古地理図

8900万年前（白亜紀後期）には日本列島はユーラシア大陸の東縁部であり、双葉層群は大陸縁の浅海に堆積していました。

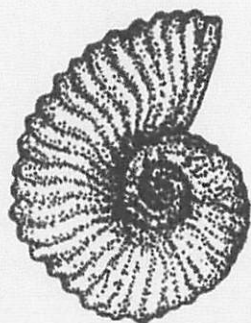
双葉層群は主に砂が固まった砂岩でできている地層です。アンモナイトセンターが建っているのは一番古い足沢層という地層の上で、およそ8900万年前の地層です。双葉層群で最も新しい玉山層からはエラスモサウルス科のクビナガリュウであるフタバサウルスが発見されています。  
 ×は大型アンモナイト産出層準  
 ※はフタバサウルス産出層準



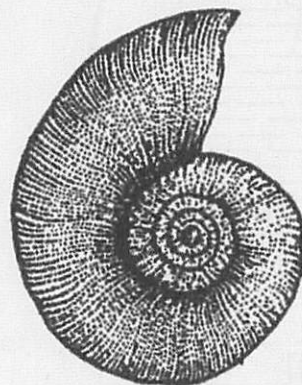
# ★アンモナイトセンターで産出される化石

(代表的な種類 全てノンスケール)

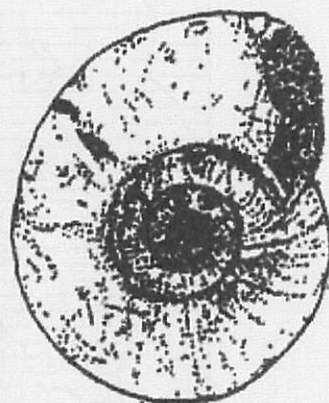
## アンモナイト類



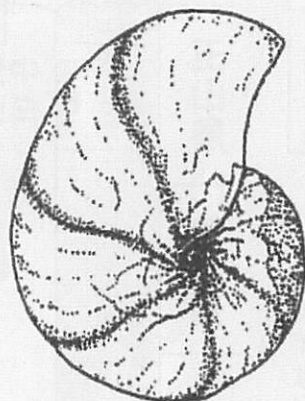
アナゴードリセラス



ゴードリセラス



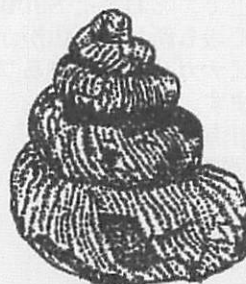
メソプゾシア



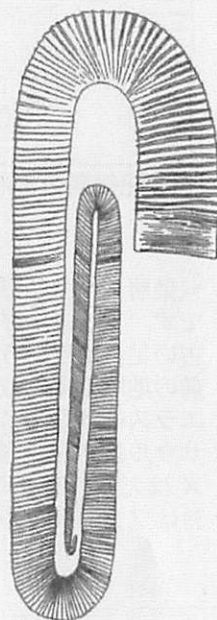
ダメシテス



スカフィテス

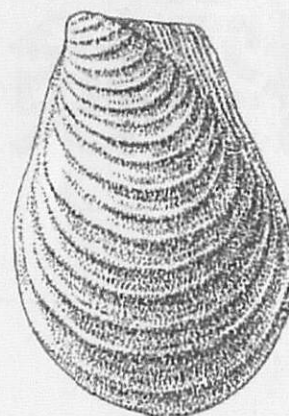


ユーボストリコセラス

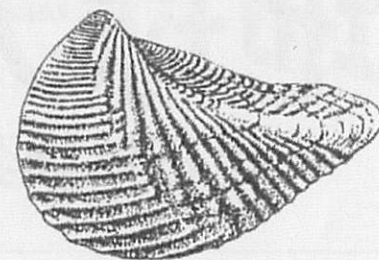


ポリプチコセラス

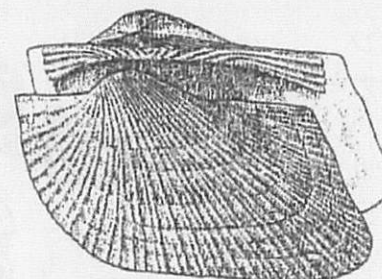
## 二枚貝類



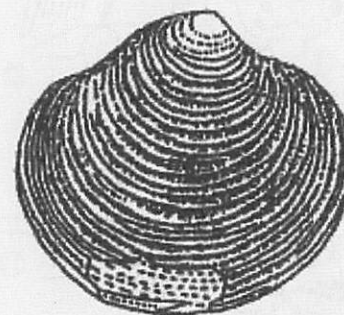
イノセラムス



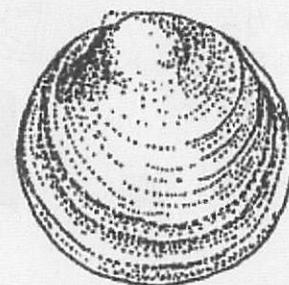
アピオトリゴニア



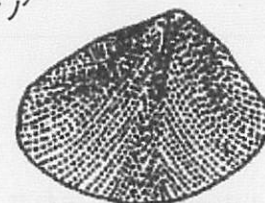
ナノナビス



ミルデア

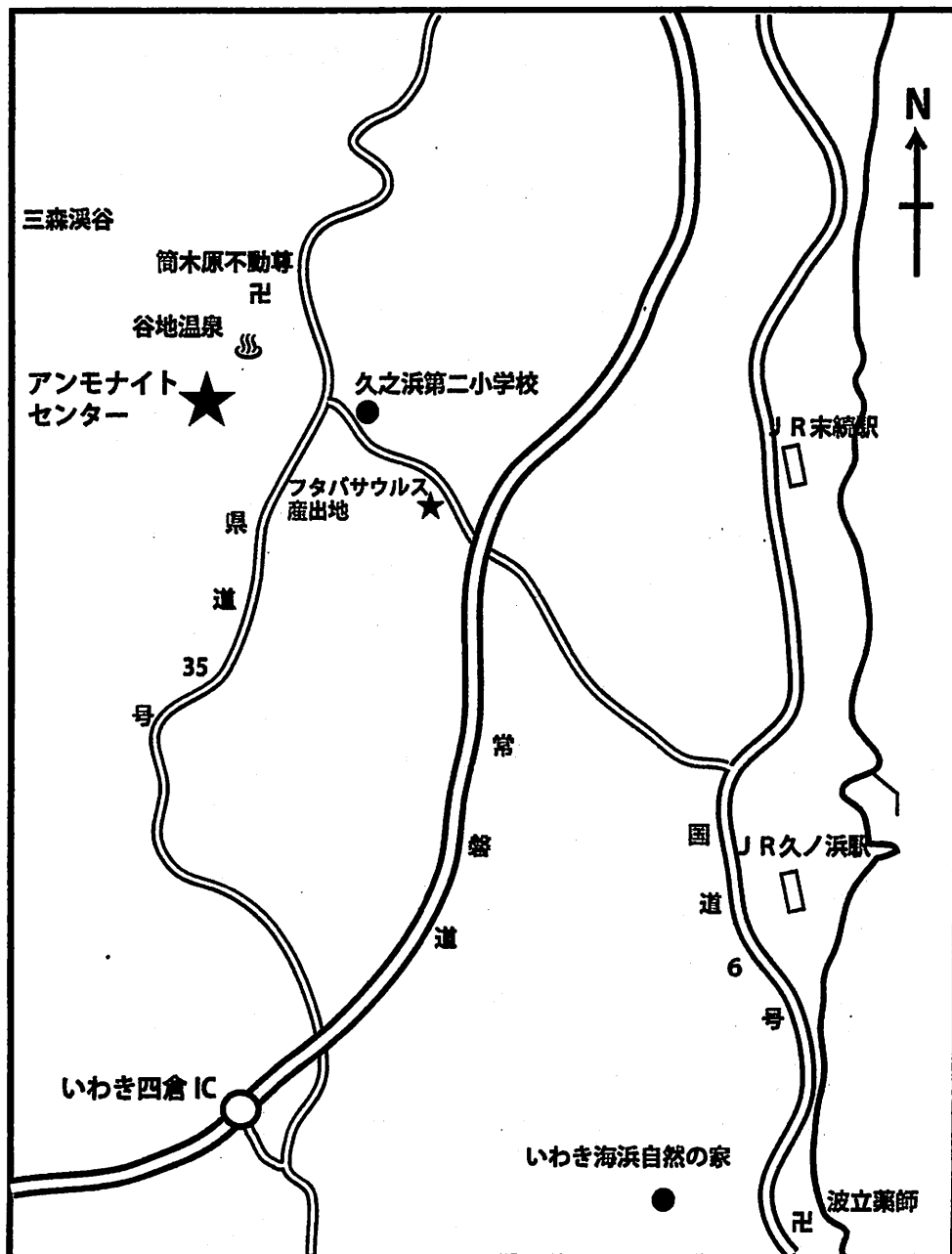


エリフィラ



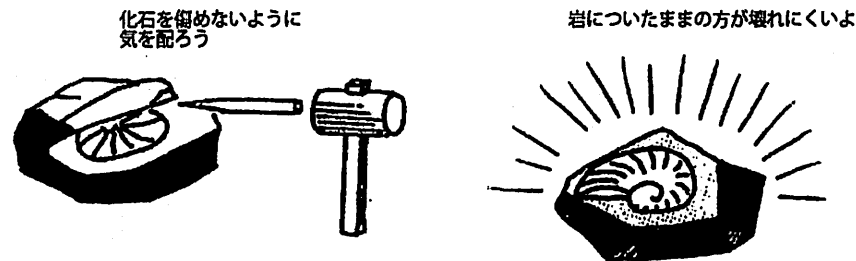
アシラ

# アンモナイトセンター周辺 MAP



## ★化石の採り方

- 1 岩石を掘る前に化石の埋まっている状態に注意し、周りの岩石を取り除かず大きく掘ります。
- 2 いろいろな種類をできるだけ多くとります。



## ★化石の処理方法 (クリーニング・保存処理)

- 1 大きな岩石は出来るだけ小さくします。
- 2 砂袋の上で小ハンマーとタガネ・コンクリート針で注意深く掘り出します。
- 3 掘り出した化石は風化が早いので薬品をかけて保存処理をします。  
※有機溶剤は入手しづらいので、木工用ボンドと水を4：6の割合で混ぜて使用してください。
- 4 化石に標本ラベルを付けて保管します。

## ★標本ラベル

番 号	No. _____
化 石 名	_____
採集場所	いわき市アンモナイトセンター
地 層 名	双葉層群足沢層
地 質 年 代	中生代白亜紀 (8900 万年前)
採集年月日	_____
採集者名	_____



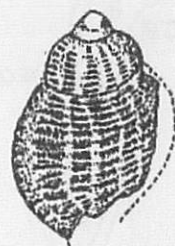
巻貝類



アティラ



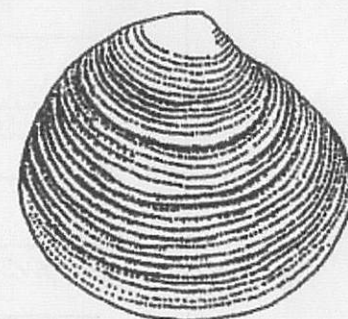
タマガイの仲間



バイガイの仲間



クリソコルス

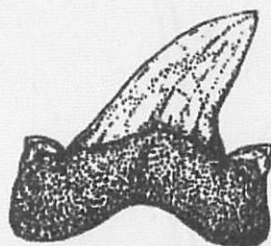


ロクソ

サメ類



スカパノリンクス



クレタラムナ

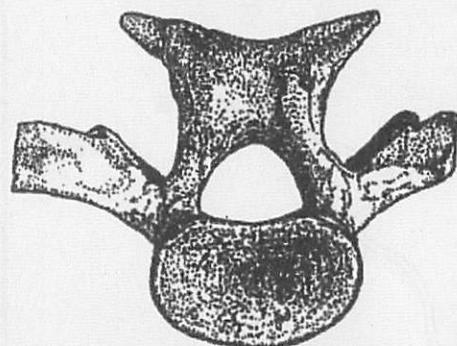


クレトキシリナ



ヘキサックス

恐竜類



ハドロサウルスの仲間

クビナガリュウ類

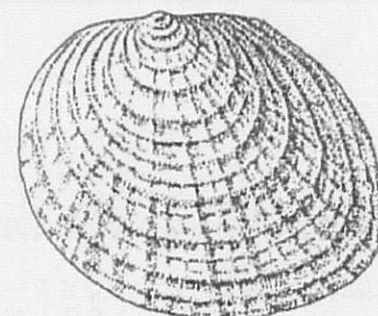


ポリコチルスの仲間

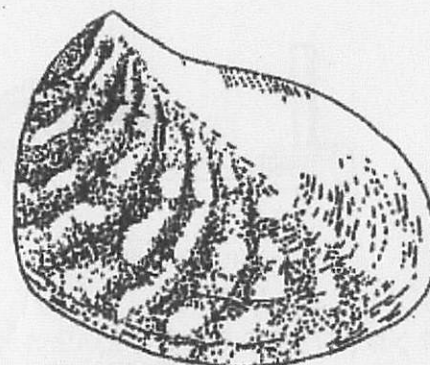
硬骨魚類



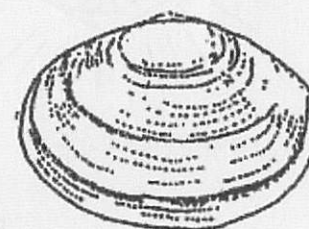
エンコーダス



ディディモティス



イエハレラ



ペリプロミア